

「Cool down いせさき」官民共創プロジェクト 提案・実施状況一覧表（令和8年9月9日時点での提案・実施状況）

実施中・実施済みの事業（5件）					
No	提案者（企業・団体名）	提案する事業等	提案概要	実施状況	市の役割
1	まるほしほーむ株式会社	遮熱コーティングのテスト施工による公共施設の熱中症対策事業	近年の酷暑対策として、窓ガラスおよびエアコン室外機への遮熱コーティング施工を通じ、室内温度の低減と空調電力使用量の削減を図る取り組みです。窓ガラスへの施工により室内温度を1～3℃程度低下させる効果が期待されるほか、室外機への遮熱コーティングによりエアコンの電力使用量を約20％削減できる可能性があり、熱中症対策と同時に電気料金高騰への対策としても有効であるとしています。また、いずれの施工についても10年間の品質保証が付されており、長期的な省エネ効果が見込まれます。 企業側（まるほしほーむ株式会社）としては、遊園地や学校施設等におけるテスト施工や温湿度計による計測実証を通じて効果検証を進めます。	◆華蔵寺公園遊園地観覧車（1号機・2号機）への遮熱コーティング施工及び温湿度計の設置済み。 ◆宮郷中学校保健室の窓ガラスに遮熱コーティングを施工しました。	◆実施場所の提供（華蔵寺公園遊園地観覧車、宮郷中学校）
2	合同会社ISESAKI LOVERS	伊勢崎駅前インフォメーションセンターへの無料給水スポット設置による暑さ対策と地域ブランド向上事業	駅前に無料の給水スポットを設置することで、暑さ対策と地域活性化を同時に図る取り組みです。本提案は、単なる水分補給の提供にとどまらず、伊勢崎市が持つ「高温地域」という特性を前向きに捉え、「暑さに備える街」「いつでも水分補給できる駅前」として地域の価値へと転換することを目的としています。 合同会社ISESAKI LOVERSが水道水補充型のウォーターサーバーを駅前インフォメーション内に設置し、機器の月額使用料は事業者側で負担することで、導入のハードルを下げつつ継続的な運用を可能とします。	令和8年6月19日に、伊勢崎駅前インフォメーションセンター内にウォーターサーバーの設置し、提供を開始しました。	◆実施場所の提供（駅前インフォメーションセンター） ◆費用負担（ウォーターサーバーの電気代、水道代の負担）
3	株式会社DUMSCO	WBGT測定器の無償貸与による暑さ情報の管理発信事業	AI・IoTを活用したヘルスケアサービスを開発する東京大学発ベンチャーが、クラウド接続型のWBGT（暑さ指数）センサーを活用した暑さ対策を提案するものです。 本センサーを市内の複数箇所に設置することで、各地点のWBGTをリアルタイムで遠隔監視できるほか、市民に対しても最新の暑さ情報を迅速に発信することが可能となります。企業側は夏季期間中にWBGTセンサーを複数台無償で行政に貸与し、クラウド上でのデータ確認やアラート通知機能、市民向け情報公開ページの公開等のノウハウを提供します。	◆令和8年6月23日から順次、市内複数個所にWBGT測定器を設置。 ◆令和8年7月1日からWeb上で市内の暑さ指数の公表を開始。 【市ホームページ＜暑さ指数の情報発信＞】 	◆実施場所の提供（WBGT設置場所の提供） ◆広報協力（暑さ指数の公表）
4	スマーク伊勢崎（東京建物株式会社）（株式会社プライムプレイス）	【SMARK SUMMER SUPPORT 2026】の実施 日本一暑いまちだからこそ、地域の皆さまが安心して過ごせる夏へ。	日本一暑いまち・伊勢崎市だからこそ、地域の皆さまに寄り添い、暑さへの備え・夏の行動支援・快適な環境整備の3つの視点から、夏を安心して過ごせる施設づくりを推進します。 「暑さを知る」「暑さに負けない」「夏を楽しむ時間づくり」の3つのアプローチから、スマーク伊勢崎で快適に過ごしていただくための施策を複数提案し、日本一暑いまちで暮らす皆さまが安心して夏を過ごせるような取り組みを実施します。	◆令和8年7月10日にはるな中央ゲート屋外エリアに巨大温度計を設置し、気温を『見える化』しました。 ◆最高気温に応じて「暑トクパスポート」や「オリジナルうちわ」を配布し、「暑いから外出しない」「暑いから行きたい」へ転換するための施策を実施しました。（各限定2,000枚） ◆はるな中央ゲート屋外エリアにてキッズナイトプールを実施しました。	◆広報協力（事業の周知）
5	NPO法人アスワード	暑さを楽しみに変える「激辛フェスタ」の開催による官民連携型地域活性化とにぎわい創出事業	食・交流・暑さ対策・企業連携を組み合わせたイベントとして、「暑さに強い自治体」の実現と新たなにぎわいの創出を目指す取り組みです。「暑いからこそ楽しむ」というコンセプトのもと、夏休みの終盤である8月30日（日）に伊勢崎駅南口をメインとした激辛グルメを活用した「激辛フェスタ」を開催し、暑さを単なる課題として捉えるのではなく、交流や話題性、地域活性化につながる価値へと転換することを目的としています。 NPO法人アスワードがイベントの企画および実施を担い、にぎわいを創出できるイベントが開催できたらと思っています。	◆「激辛フェスタ」を以下のとおり実施しました。 ・日時：令和8年8月30日（日）15時から19時まで ・会場：伊勢崎駅 南口駅前広場・自由通路 ・内容：激辛グルメなどのキッチンカーの出店のほか、冷え冷えブースの設置、企業協賛ブースの出店など ◆当日は県内外から5,000人を超える来場者が訪れ、駅前は大いににぎわいました。	◆実施場所の提供（伊勢崎駅南口広場、伊勢崎駅自由通路） ◆広報協力（イベントの周知） ◆行政手続きの支援（会場借用等）

「Cool down いせさき」官民共創プロジェクト 提案・実施状況一覧表（令和8年9月9日時点での提案・実施状況）

今後の施策検討の参考（8件）					
No	提案者（企業・団体名）	提案する事業等	提案概要	実施状況	市の役割
1	学校法人光明学園 認定こども園すみよし幼稚園	認定こども園、幼稚園、保育園へのプール・園庭 への日よけ設置補助による暑さ対策支援事業	近年の暑さにより、幼児教育・保育施設では夏季の戸外遊びが時間制限されたり、水遊び中心の遊びとなったりするなど、子どもたちが十分に体を動かす機会が減少している現状を踏まえ、園庭やプールにおける日差し対策として日よけ設備を設置するための補助金制度の創設を提案します。プール活動については、子どもの運動機会の確保や体力低下の抑制の観点から本来は積極的に実施したい一方で、プールサイドの高温化や活動中の熱中症リスクが課題となっており、安全に水遊びを行うための環境整備が求められます。 法人としては、家庭で運動機会が確保しづらい子どもたちに対し、プールや水遊びなどの遊び場を提供することで健康的な発達を支える役割を担うことができます。	提案を受け付け、関係課に提案内容を共有したうえで、今後の施策検討の参考とします。	
2.3.4	株式会社総合PR	①高齢者向け熱中症対策動画の制作と配信 ②華蔵寺公園水生植物園周辺でのイベント実施 ③伊勢崎駅前での冷茶ふるまいイベントの実施 など	<①高齢者向け熱中症対策動画の政策と配信> 市民への熱中症対策の周知強化を目的として、伊勢崎市長と「くわまる」が出演する約30秒の啓発動画を制作・配信する提案です。動画は会議形式やクイズ、ミニドラマなどの親しみやすい構成とし、全年代に分かりやすく熱中症予防行動を伝える内容とします。7月から9月にかけて「動画で見るいせさき」として公開し、市公式サイトへの誘導やWEB広告（LINE・Instagram等）を活用して広く周知を図ります。市長の出演により特に同世代への訴求力が高まり、映像と音声による情報発信で記憶に残りやすい啓発効果が期待されます。 <②華蔵寺公園水生植物園での各種イベント実施> 開催日は最高気温を記録した8月5日を想定し、以下のイベントを企画します。 ①伊勢崎市消防本部の化学式ポンプ車が音楽に合わせて放水ショーを行う ②市内高等学校生徒などによるダンスパフォーマンス ③救急隊員による熱中症の応急処置の講話 ④協賛社によるドリンクやくわまるうちわの配布 <③伊勢崎駅前での冷茶ふるまいイベントの実施> 開催日は最高気温を記録した8月5日を想定し、市内のお茶を提供する企業と連携し冷茶ふるまいをします。希望者には参加無料で夏のお茶の楽しみ方教室も実施します。並行してくわまるグッズの配布やくわまるうちわの配布をし、うちわには2次元コード等でクールシェアスポットや熱中症対策の情報をキャッチできる仕掛けをします。 ※上記に加え、市内企業との連携イベントの提案を複数いただいております。	提案を受け付け、関係課に提案内容を共有したうえで、今後の施策検討の参考とします。	
5	ケミテック飯田株式会社	窓ガラス遮熱コーティングの低コスト施工による 暑さ対策推進事業	窓ガラスに対して遮熱・UVカットコーティングをローラー施工で行うことで、遮熱・断熱・紫外線カット・結露軽減・節電といった複数の効果を低コストで実現する暑さ対策の提案です。既存の窓ガラスに塗布するだけで施工できるため大掛かりな改修工事を必要とせず、凹凸のあるガラスにも対応可能であり、継ぎ目のない仕上がりで約15年の耐久性を有しています。これにより室内への熱の侵入を抑えつつ、空調負荷を軽減し、結果として空調費を20%以上削減できる可能性があり、環境負荷の低減やSDGsへの貢献にもつながります。 企業側（ケミテック飯田株式会社）としては、窓ガラスを有するあらゆる施設を対象に低価格で施工を提供できます。	提案を受け付け、関係課に提案内容を共有したうえで、今後の施策検討の参考とします。	
6	伊勢崎造園協会	造園技術と剪定枝資源循環を活用した風の道創出と多層樹林型クールシェルター整備による暑熱・高湿度対策事業	深刻化する酷暑の要因の一つである高湿度に着目し、デジタル技術に過度に依存せず、植物の持つ蒸散作用や造園技術を活用した暑さ対策を行う提案です。公園や街路樹に対して「透かし剪定」を集中的に実施することで風の通り道を確保し、空間に滞留する湿気を物理的に軽減するとともに、通風性の高い緑空間を創出します。また、剪定枝をチップ化して遊歩道や広場に敷設することで、地表からの過剰な蒸散や照り返し熱を抑制し、地温の上昇を抑えるとともに資源循環を促進します。さらに、風を誘導する植栽配置や、樹木を集約した多層構造の「伊勢崎クールシェルター」を児童公園に整備することで、強い日差しと高湿度から市民を守る快適な避暑空間を形成します。これらの取組は造園技術と地域資源の活用を通じて、GXの推進と暑熱環境の改善を両立するものです。 造園協会は剪定技術やウッドチップの加工技術、各種機材等のノウハウが提供できると思っています。	提案を受け付け、関係課に提案内容を共有したうえで、今後の施策検討の参考とします。	

「Cool down いせさき」官民共創プロジェクト 提案・実施状況一覧表（令和8年9月9日時点での提案・実施状況）

No	提案者（企業・団体名）	提案する事業等	提案概要	実施状況	市の役割
7	一般社団法人 Forward to 1985 energy life	家庭省エネ推進と断熱改善を通じた市民参加型暑さ対策・学習普及事業	家庭のエネルギー消費を削減し、1985年頃の水準を目指す「小さなエネルギーで豊かに暮らす」ことを理念とする全国組織の非営利団体からの提案です。建築分野の専門家で構成されたネットワークを活かし、省エネの推進とともに暑さ対策にもつながる取り組みとして、家庭や地域における断熱性能の向上やエネルギーの賢い使い方を広める活動を行います。 具体的には、省エネに関する出前授業やイベントへの参加・企画、断熱ワークショップの実施などを通じて、市民の行動変容を促します。	提案を受け付け、関係課に提案内容を共有したうえで、今後の施策検討の参考とします。 ※現在、事業の実施に向け担当課と協議を進めています。	
8	コガックス株式会社	大型日除けパラソル「クヌルマツ（그늘막）」設置による歩行者の熱中症リスク軽減事業	韓国で広く普及する大型日除けパラソル「クヌルマツ」を、伊勢崎市の主要交差点やバス停、公共施設前など屋外で人が滞留する場所へ設置する事業を提案します。信号待ち時の直射日光を遮り、特に高齢者や子ども、妊婦などの熱中症予防に効果が期待できます。先進的な暑さ対策として市の魅力向上や地域活性化にもつながり、冬季は撤去・収納が可能です。当社は韓国での導入事例の情報提供や金属加工の知見を生かした技術的助言を行い、地域企業と連携して安全な導入を支援し、官民一体で暑さ対策を推進します。	提案を受け付け、関係課に提案内容を共有したうえで、今後の施策検討の参考とします。	